

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2004.11.1～2004.11.30受け入れ分

(文献資料名)	(著者名)	(収録誌名)	(巻-号)(月号)
	*印単行書の場合→	(発行所)	(判・頁)(刊年月)

I 理論・一般

0. 総記

二十一世紀の解放運動と人権確立への創造 (シンポジウム)

司会：藤範信彦 シンポジスト：池田清郎，寺西 優，野口道彦，平見良太 部落解放・人権和歌山	3	00.9
反グローバル化運動がめざすもの	星野 智	中央大学社会科学研究所年報 7 03.6
The changing labor market, industrial relations and labor policy		

	Tadashi Hanami	Japan labor review	1-1 04.Winter
環境保全を軸に経済・雇用の活性化へ	古沢広祐	ウエルフェア	51 03.12
世界の労働関係研究所・資料館・図書館 (10) (11)	五十嵐仁	大原社会問題研究所雑誌	542, 543 04.1, 2
「ある専門誌における『擬人法への蹉跌』」に寄せて	都留民子	大原社会問題研究所雑誌	543 04.2
放射性廃物の問題点 (上)	小出裕章	技術と人間	33-1 04.1/2
野呂栄太郎と日本資本主義史研究	山本義彦	経済	102 04.3
労働力商品への価値法則の適用と労働力価値内在説の展開	櫛田 豊	経済学研究 (九州大)	70-2/3 03.11
所有論の基本的視座	唐渡興宣	経済学研究 (北海道大)	53-3 03.12
労働力の再生産と賃金の本質	斎藤重雄	経済集志 (日本大)	73-3 03.10
家庭の主婦からホームヘルパーへ	浦井基子	ジェンダー研究	6 03.12
続・イギリスの在宅介護者関係文献一覧	三富紀敬	静岡大学経済研究	8-2 03.10
特集 ネグリ思想の政治・経済学的考察		情況	5-1 04.1/2

労働者の主体性とは何か (シンポジウム) (的場昭弘) なぜ『資本論』ではなく『要綱』なのか? (シンポジウム) (小倉利丸) ネグリの『経済学批判要綱』論の問題像 (内田 弘) 〈帝国〉の全体像 - 経済学的考察 (降旗節雄 岩田弘)

搾取理論の適用可能領域について	山口拓美	商経論叢 (神奈川大)	39-2 03.11
マルクス労働価値論と経済学	大久保亮治	政経研究	81 03.11
社会科学としての政治研究 - 1947～54	福島新吾	専修大学社会科学研究所月報	486 03.12
これでいいのか「二一世紀日本の進路」	五十嵐仁	賃金と社会保障	1359 03.12上旬
平和・人権・非差別・連帯の欧州建設へ	柴山恵美子	賃金と社会保障	1359 03.12上旬
雇用契約における雇い主の「権限」	山垣真浩	一橋論叢	130-6 03.12
「労働の二重性」論の経済学的意味	高橋秀直	弘前大学経済研究	26 03.11
移民：国境を超える人間と社会	竹野内真樹	武蔵大学論集	51-2 03.12

「これでいいのか 日本資本主義」シンポジウム

戸木田嘉久，太田義郎，近藤啓志，見崎徳弘	労働総研ニュース	162/163 03.9/10
----------------------	----------	-----------------

『日本労働者福祉研究協会報』総目次 No.1 (一九七三年五月一〇日)～No.92 (一九八六年六月二五日)

『労働者福祉研究』総目次 No.1創刊号 (一九七三年五月)～No.54最終号 (二〇〇三年一二月)

* マイノリティ女性の視点を政策に！社会に！	IMADR-JCマイノリティ女性に対する複合差別プロジェクトチーム編 反差別国際運動日本委員会（発売：大阪：解放出版社）	A5.279	03.10
* 女性のアイデンティティの再建を目指して	クリスティーナ・ガライスバル, ノルマ・バスケス著 デイグナスを読む会訳 柘植書房	B6.188	03.9
* 産む産まないは女の権利か	山根純佳 勁草書房	B6.208	04.8
* 竹中恵美子が語る労働とジェンダー	関西女の労働問題研究会・竹中恵美子ゼミ編集委員会編 ドメス出版	A5.213	04.8
* 世界のポジティブ・アクションと男女共同参画	辻村みよ子編・監修 東北大学出版会	A5.354	04.3
* セクシュアルハラスメント相談担当者のためのA to Z	21世紀職業財団	A5.143	04.3
* 女たちのパワーブック ノルウェー労働党女性局編 三井マリ子, 山中紀代子訳 かがわ出版		A5.63	04.4
* ジェンダー白書 2 北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”編 明石書店		A5.314	04.3
* フェミニズムで探る軍事化と国際政治	シンシア・エンロー著 館かおる, 秋林こずえ編 御茶の水書房	B6.204	04.9
* 21世紀社会民主主義 第7集	生活経済政策研究所	A5.141	04.10
* 社会移動の歴史社会学	佐藤(粒来)香編著 東洋館出版社	A5.319	04.2
* グローバル時代の人権を展望する	金 仲燮, 友永健三編著 高 正子, 安 聖民, 季 嘉永訳 部落解放・人権研究所（発売：解放出版社）	A5.218	04.3
* コーポレート・コントロールとコーポレート・ガバナンス	貞松 茂 ミネルヴァ書房	A5.196	04.3
* 社会運動という公共空間	曾良中清司 [ほか] 編著 成文堂	A5.270	04.5
* 寄せ場文献精読306選	日本寄せ場学会（発売：れんが書房新社）	A5.483	04.5
* 日本を豊かにする3つの方法	イワン・ツェリッシュエフ 小学館	B6.253	04.6
* マルクスの<空想的>社会主義	牧野紀之 論創社	B6.380	04.6
* 失業の社会学 重版	ディディエ・ドマジエール著 都留民子訳 法律文化社	B6.202	04.6 (重版)
* 分権型福祉社会と地方自治	植田 洋 桜井書店	A5.270	04.7
* 階級社会	ジェレミー・シーブルック著 渡辺雅男訳 青土社	B6.196	04.8
* 公務の民間化と公務労働	西谷 敏, 晴山一穂, 行方久生編 大月書店	B6.283	04.8
* マルクスを再読する	的場昭弘 五月書房	B6.342	04.8
* この目で見えてきた世界のレイバー・アーカイヴス	五十嵐仁 法律文化社	A5.439	04.9
* 国民医療年鑑 平成15年度版	日本医師会編 春秋社	B5.716	04.9
* 東京都老人総合研究所年報 32	東京都老人総合研究所	A4.372	04.8
* 研究年報 第9巻	21世紀ヒューマンケア研究機構	B5.112	04.3
* 福島大学附属図書館所蔵大塚久雄文庫目録 索引篇	福島大学附属図書館	A4.299	03.5

1. 労働論

日本人の労働観	清川雪彦, 山根弘子	大原社会問題研究所雑誌	542	04.1
日本におけるNPOと雇用	中田喜文, 宮本 大	季刊家計経済研究	61	04.冬
特集 市民力との協働 そのあり方を考える		調査季報(横浜市)	152	03.3
公益的市民活動団体と行政との協働のあり方(岸 由二, 川崎あや, 濱田静江, 名和田是彦, 中田 宏, 平岩千代子) 公益的市民活動団体への資金助成のありかたを考える(伊賀千晴, 石佛敦子, 小野寺紀子, 小林明仁, 小林康夫, 関口昌幸, 富岡典夫, 古谷朋子) 委託をとおして協働を考える(中野 創, 村田和義, 秋野奈緒子, 中川久美子)				

2. 労使(資)関係論

労使関係の現状と今後の課題	板東 慧	大阪労働 (HP)		04.1月号
日本の雇用システムと労使関係	都留 康	関西経協	57-12	03.12
日本企業社会における企業内『共同体』と成果主義賃金制度	守屋貴司	奈良産業大学産業と経済	18-1	03.3
時代が変わった！労働組合もその潮目に着目し、ともに新しい働き方を模索しよう！（インタビュー）				
	矢野弘典	インタビュアー：小井戸有治	労働リーダー	27-12 03.12

労使自治を原則に、労使一丸となって、社会の安定帯の役割を担いたい（インタビュー）

	矢野弘典	インタビュー：小井戸有治	労働リーダー	28-1	04.1
	* ホームヘルプ労働の自立と未来	櫻井和代	本の泉社	B6.191	04.8
3. 労働経済論（含 賃金論）					
Employment strategies required in an aging society with fewer children					
		Yoshio Higuchi	Japan labor review	1-1	04.Winter
就業構造基本調査による日本の男女所得格差の要因分解	金子治平,	杉橋やよい	神戸大学農業経済	36	03.3
労働力調査とローテーション・サンプリング	加納 悟	統計数理		51-2	03.12
* 労働経済学入門	太田聡一,	橋本俊詔	有斐閣	B6.224	04.10
4. 経営労務論					
HR（Human Resources）部門の生成と展開	倉田致知	京都学園大学経営学部論集		13-2	03.12
日本型コーポレート・ガバナンスについて	門脇延行	彦根論叢（滋賀大）		344/345	03.11
接客労働の統制構造	鈴木和雄	弘前大学経済研究		26	03.11
5. 社会政策，社会福祉，社会保障論					
市場経済化の過程で中国社会の階層モデルはどのような変化を遂げたか？					
	李 路路	訳：園田茂人	中央大学社会科学研究所年報	7	03.6
東アジアの福祉システム構築	上村泰裕,	末廣昭	ISS Research series（東京大）	10	03.10
特集 まちづくりと福祉コミュニティ構築の姿			月刊福祉	87-1	04.1
21世紀のまちづくりと福祉コミュニティの展望（インタビュー）	（清原慶子）	高齢社会と地域産業の新たな世界（関 満博）	市民参加のまちづくりと実践の課題（宮西悠司）	まちづくりと都市計画の展望と課題（日端康雄）	
特集 Social policy under globalization			社会科学研究（東京大）	55-1	03.12
Latin American social security reform in the 1990s（Usami Koichi）	Characteristics of the Central European welfare system（Horibayashi Takumi）	Towards a comparative study of East Asian welfare states（Kamimura Yasuhiro）			
21世紀型社会保障を目指して（上）（下）（鼎談）	（宮島 洋, 大塚義治, 梶本 章）	社会保険旬報	2194, 2195,	04.11, 11.11	
EUの雇用・社会政策：仕事，社会的結束，生産性（1）	佐藤孝治	商経論叢（神奈川大）		39-2	03.11
社会保障のレーゾンデートル	藤井良治	三田商学研究（慶応義塾大）		46-3	03.8
* 21世紀における社会保障とその周辺領域					
『21世紀における社会保障とその周辺領域』編集委員会編		法律文化社		A5.323	03.1
* 福祉政策と福祉法則	武藤忠義, 安藤隆年, 小島和貴	角川学芸出版（発売：角川書店）		A5.268	04.5
6. 産業・労働社会学					
ホステスの仕事の修得と仲間集団に関する一考察	松田さおり	ジェンダー研究		6	03.12
7. 労働科学，人間工学					
* 心理学と産業社会とのかかわり	井上枝一郎	編著	八千代出版	A5.178	04.4
* 産業医学100話	野村 茂		労働科学研究所出版部	B5.236	04.7
8. 職業教育・訓練論					
社会人大学院修了者の職業キャリアと大学院教育のレリバン	本田由紀	ISS Research series（東京大）		12	03.12
自動車労働者の職業経歴	湯本 誠	札幌学院大学人文学会紀要		74	03.12
専門高校でのインターンシップに関するキャリア発達の考察	福岡哲朗	産業教育学研究		34-1	04.1
フランスにおけるリセのカリキュラム改革と総合的な学習	堀内達夫	産業教育学研究		34-1	04.1
企業内熟練の形成について	田代義次, 北野正一	商大論集（神戸商科大）		55-3/4	04.1

II 労働問題

10. 総記					
仕事と子育て，男女が共有できる社会へ	武石恵美子	かながわ女性ジャーナル		21	03.3
Studying mathematics and university education, labor income and career promotion					

Junichi Hirata, Kazuo Nishimura, Junko Urasaka, Tadashi Yagi	社会システム研究 (立命館大)	7	03.9
東京の人事考課制度の現状	吉田一徳	682	04.2
ホームヘルパーの仕事に関する考察	西川真規子	40-3	03.10
特集 労働と生活の変容	経済科学通信	103	03.12
労働と生活の変容とベーシック・インカム構想 (小沢修司) 日米の企業社会を考える (シンポジウム) (森岡梨香, 成瀬龍夫, 青木圭介, スコット・ノース 司会: 森岡孝二) アメリカの派遣労働に対する闘い (仲野(菊地)組子)			
イメージの形成と職業選択	米山喜久治	53-3	03.12
特集 企業における次世代育成支援	厚生労働	59-1	04.1
少子化時代の企業の在り方を考えるシンポジウム (シンポジウム) (小林陽太郎, 白石真澄, 蟹瀬誠一, 大坂葉子, 上手康弘, 諏訪康雄) ファミリー・フレンドリー企業の取組み (青木一郎, 生活協同組合ちばコープ 人事統括部, 森裕昭) 次世代育成支援対策推進法と企業 はじめに 進行する少子化の影響と企業の役割 (雇用均等児童家庭局職業家庭両立課)			
特集 日本経済再生に果たす中小企業の役割	商工金融	54-1	04.1
社会システムとしての中小商業 (番場博之) SOHOの創業支援と地域経済再生 (鹿住倫世) 産業集積と中小企業 (植田浩史) 中小製造業とモノづくりのマネジメント (山田基成)			
イギリスの労働事情・社会保障事情	世界の労働	53-12	03.12
イタリアの労働事情・社会保障事情	世界の労働	53-12	03.12
ドイツの労働事情・社会保障事情	世界の労働	53-12	03.12
フランスの労働事情・社会保障事情	世界の労働	53-12	03.12
特集 テレワーカー1000万人の時代	地域開発	472	04.1
1000万人時代のテレワーク (大西 隆) 高知県におけるSOHO・テレワーク環境の整備と展望 (坂本世津夫) アメリカにおけるテレワークの動向 (古矢真義) 欧州におけるテレワーク (W. A. スピックス)			
働き方の多様化が進展する中で処遇はどうあるべきか	中田喜文 電機総研リポート	291	03.12.04.1
特集 揺らぐ働く者の人権	部落解放	531	04.3
解雇の実態が社会の変質を語っている (島本慈子) パート・派遣労働など非正社員の労働実態 (中野麻美) 過労死・過労自殺をなくすために (川人 博) 働く者のニーズにかなうワークシェアリングを (インタビュー) (熊沢 誠) シングル単位社会への転換を (伊田広行)			
特集 相次ぐ企業事故とリストラ 大企業の社会的責任を問う	労働運動	476	04.2
資本の論理とリストラ・重大災害 (藤吉信博) 技術者を削減し安全対策は下請任せ (山根主吉) 不祥事の背景に人減らしと差別支配 (久村信政) 職場の声を生かし死亡災害の根絶を (河合万太郎) 大企業のリストラ規制は国民的課題 (戸木田嘉久)			
* 「ライフスタイルの選択と雇用・就業に関する制度・慣行」についての論点整理	内閣府男女共同参画会議影響調査専門調査会	A4.199	04.3
* 仕事をとるには、どうするか	安部幾応 碧天舎	B6.207	04.4
* 雇われないで生きよう!	高城幸司 PHP研究所	B6.187	04.6
* 「ライフスタイルの選択と雇用・就業に関する制度・慣行」についての報告	内閣府男女共同参画会議影響調査専門調査会	A4.212	04.7
* 労働力多様化の中での新しい働き方	中部産業・労働政策研究会	B5.200	04.8
11. 雇用・労働市場			
中小企業雇用と新規開業	高田亮爾	流通科学大学論集 流通・経営編	16-2 03.11
賃金, フリンジ・ベネフィットと離職行動	檜 康子, 福重元嗣	経済政策ジャーナル	1-1/2 03.12
The transition from school to work in Japan	Reiko Kosugi	Japan labor review	1-1 04.Winter
Unemployment, underemployment and overemployment	D.Hugh Whittaker	Japan labor review	1-1 04.Winter
中国都市インフォーマルセクターにおける地方出身者の就業構造	山口真美	アジア経済	44-12 03.12
中国のWTO加盟と雇用構造の変化および雇用創出の対策	紀 韶	海外社会保障研究	145 03.Winter
ドイツのIT労働市場と外国人技術者	佐藤 忍	香川大学経済論叢	76-3 03.12

大阪の雇用情勢と労使の取組み(対談)	藤井 博, 山本憲治	関西経協	58-1	04.1
オーストリアの労働市場	内山隆夫	京都学園大学経済学部論集	13-2	03.12
名目賃金の下方硬直性が失業率に与える影響	黒田祥子, 山本 勲	金融研究	22-4	03.12
特集 日本の労働市場20年を振り返る		勤労者福祉	75	04.1
労働市場の規制緩和, 構造改革は雇用に何をもたらしたか(伍賀一道) 転換期の日本の賃金(海野 博) 女性労働をめぐる政策と課題(武石恵美子)				
「日本型」長期雇用システムの変容	李永 俊	経済科学(名古屋大)	51-3	03.12
ロシアにおける新規学卒者労働市場の変容	堀江典生	経済学雑誌(大阪市立大)	104-2	03.9
高度人材の国際移動の決定要因	井口 泰, 曙 光	経済学論究(関西学院大)	57-3	03.12
現代アジアにおける国際労働力移動に関する一考察	中川雅貴	経済学論叢(同志社大)	55-3	03.12
スラッパ体系における発明と労働量削減の効果の比較	藤井盛夫	経済集志(日本大)	73-3	03.10
台湾内労働移動	中原裕美子	経済論究(九州大)	117	03.11
終身雇用論(下)	小越洋之助	国学院経済学	51-3/4	03.9
非正規労働が共通課題に	成島道官	社会運動	286	04.1
「日本型雇用」の解体と構造「改革」	後藤道夫	社会保障	392	04.新春
韓国における周辺労働者層の拡大	朴 昌明	商学論究(関西学院大)	51-2	03.12
最適失業保険と労働契約	中島 巖	専修経済学論集	38-1	03.7
終身雇用と社会契約(上)(下)	宮坂純一	奈良産業大学産業と経済	17-4, 18-1	02.12, 03.3
終身雇用と社会契約(下・完)	宮坂純一	奈良産業大学産業と経済	18-1	03.3
経済社会の変化と働き方の多様化(座談会)				
(藤井宏一, 武石恵美子, 久本憲夫 司会: 脇坂 明)		日本労働研究雑誌	521	03.12
多様化する「帰農」とその社会的意義	岸 康彦	農業研究	16	03.11
統計による就業構造の国際比較	野北晴子	広島経済大学経済研究論集	26-3	03.12
部落高校生の生活と進路選択(講演)	鍋島祥郎	部落解放	528	04.1月増刊号
フリーターの問題性と可能性	小杉礼子	労働かながわ	616	04.1
オーストラリアの大学非常勤講師	長峰登記夫	労働法律旬報	1564	03.11.下旬
* 欧州の高等教育と労働市場	吉本圭一, 稲永由紀, 中島弘和編	広島大学高等教育研究開発センター	B5.138	04.3
* 雇用のミスマッチと就労形態多様化の現状と課題		大阪府立産業開発研究所	A4.50	04.3
* 構造的・摩擦的失業の増加に関する研究(中間報告)		労働政策研究・研修機構	A4.107	04.8
12. 労働条件				
一時的な職場に関する通勤費	小池和彰	京都マネジメント・レビュー(京都産業大)	4	03.12
Diverse working conditions among Non-standard employees	Katsuhiko Iwata	Japan labor review	1-1	04.Winter
本誌調査 研修時の日当, 時間外・休日労働はどう取扱われているか?				
企業と人材編集部 山崎文夫	企業と人材		830	04.2.5
ホームヘルパーの就業実態	石橋智昭, 佐久間志保子, 滝波順子, 西村昌記, 古谷野亘	厚生	51-1	04.1
2003春闘後の賃金・労働条件	全国自動車交通労働組合連合会	全自交調査時報	61	03.10
2003年賃金労働条件調査資料	自動車総連労働政策局	調査時報(自動車総連)	53	03.12
福利厚生制度・動向調査資料	自動車総連労働政策局	調査時報(自動車総連)	51	03.4
定昇見直しと新方式春闘の模索	居樹伸雄	労使の焦点	250	04.1
2003年国内出張旅費の実態	労務事情編集部	労務事情	1044	03.12.1
本誌調査 2003年海外出張旅費の実態	労務事情編集部	労務事情	1045	03.12.15
13. 賃金問題				
特集 建設労働者の賃金実態と課題		建設政策	93	04.1
なぜ賃金が低下しつづけているのか(村松加代子) 建設労働者の賃金問題(松丸和夫)				
2003年度賃金実態等総合調査報告	私鉄総連企画調査局	私鉄総連調査月報	292	03.12
2003年度学歴別モデル年間賃金	政経研究所	旬刊人事と厚生	1676	04.1.27
退職金制度を人事戦略の視点から考える	藤村博之	旬刊賃金・労務通信	57-1	04.1.5/15

組合員賃金調査	全港湾	全港湾資料	99	03.12
標準労働者の個別賃金傾向値 (2003年版) (5・完)	尾上友章	賃金事情	2445	03.12.20
マーケットバスケット方式による最低生計費の試算	連合 労働条件局	賃金と社会保障	1360	03.12.下旬
2003年度・連合構成組織の賃金・一時金・退職金	日本労働組合総連合会	れんごう政策資料	147	03.12.25
* トラック運輸事業の賃金実態 平成15年版		全日本トラック協会	B5.426	03.1
* トラック運輸事業の賃金実態 平成16年版		全日本トラック協会	B5.426	04.1
* 賃金・労使関係データ 04/05	社会経済生産性本部生産性労働情報センター		B5.79	04.10
* 標準勤続者賃金と諸手当 平成16年度		関西経営者協会	B5.61	04.10
14. 労働時間				
経営主導の労働時間短縮をめぐる労使関係	岩田憲治	大阪大学経済学	53-3	03.12
JB. ショアへの批判と反批判	三富紀敬	静岡大学経済研究	8-3	03.12
2003年度 労働時間・休日・休暇制度調査結果	電機連合	調査時報 (電機連合)	343	03.12
* 秋田県ワークシェアリング等研究会報告書	秋田県編	秋田県	A4.70	04.3
15. パート・派遣・家内労働				
派遣先事業所における派遣労働者の保護 (1)	大橋範雄	大阪経大論集	54-4	03.11
パート労働者増加の要因	豊田奈穂	大原社会問題研究所雑誌	542	04.1
日本の勤労者 (4) (シンポジウム)				
(史岡朋道, 小林宏康, 仲野組子, 大木 寿 司会: 羽田野修一)		経済	101	04.2
特集 派遣・請負労働問題&労働法制改悪		月刊全労連	85	04.2
派遣・偽装請負等非正規雇用の現状と運動の方向性 (河村 学)		派遣・請負の導入に関する調査	中間集約	
の概要と今後のとりくみ (井筒百子)		引き続き労働法制の見直し・規制緩和の焦点 (寺間誠治)		
若手パートタイマー・アルバイトを対象とした心理契約の測定方法の研究	相原 章	成城大学経済研究	163	03.12
* 育児環境及びパートタイム労働者実態調査報告書	大分県商工労働部労政能力開発課		A4.100	03
* パートタイマー・契約社員管理の実務		労務行政研究所	B5.328	04.10
* パートタイム労働者の均衡処遇と経営パフォーマンスに係る調査研究会報告 全業種版		21世紀職業財団	A4.191	04.3
* パートタイム労働 法律相談Q&A		21世紀職業財団	B5.180	04.7
16. 女性労働				
戦後女性労働の歩みと課題	藤井治枝	かながわ女性ジャーナル	21	03.3
親との同居と介護が既婚女性の就業に及ぼす影響	西本真弓	七條達弘 季刊家計経済研究	61	04.冬
ジェンダーの主流化と均等待遇アクション二〇〇三の経験	酒井和子	社会主義	495	04.1
締約国の報告審議 報告案	クリスティーヌ・カバラタ	女性と労働21	46	03.11
EU・男女均等待遇政策の主流化にむかって	柴山恵美子	女性労働研究	45	04.1
特集 男女賃金差別裁判の未来を探る		女性労働研究	45	04.1
男女間賃金格差をめぐる法的問題 (林 弘子) 憲法違反の性差別 (中野麻美)				
アメリカにおける男女間賃金格差と女性の活用 (2) 竹内一夫		東京経大会誌	236	03.10
特集 女性の働き方 これから・・・1		労働の科学	59-2	04.2
女性差別撤廃条約 (浅倉むつ子)				
特集 女性の働き方 これから・・・2		労働の科学	59-2	04.2
女性労働をめぐる法的諸問題 (中野麻美)				
特集 女性の働き方 これから・・・3		労働の科学	59-2	04.2
多様な正社員を求めて (久本憲夫)				
特集 女性の働き方 これから・・・4		労働の科学	59-2	04.2
女性労働の実態と今後の展望 (竹信三恵子)				
* イタリアにおける働く女性とそのサポート体制		女性と仕事の未来館	A4.65	04.3
* 「企業の女性活用と経営業績との関係に関する調査」結果報告書	大木栄一	21世紀職業財団	B5.72	04.3
* 女性のための「ケアする仕事」	斉藤弘子編著	彩流社	A5.143	04.3

* 働く女性が拓く未来	女性と仕事の未来館	A4.126	04.3
* 働く女性の法と諸制度	埼玉県労働商工部勤労者福祉課	A5.94	04.3
* ベトナムの働く女性	女性と仕事の未来館	A4.69	04.3
* 生活者と企業の豊かな関係をつくる女性たち	日本ヒーブ協議会編	新水社	B6.204 04.4
* ソニーな女たち	多賀幹子	柏書房	B6.258 04.4
* シゴトのココロ	松永真理	小学館	B6.197 04.6
* 男女協働の職場づくり	中村艶子, 渡辺 峻	ミネルヴァ書房	A5.230 04.8
* 働く女性たちのウェルネスブック	荒木葉子	慶応義塾大学出版会	A5.219 04.9
17. 中高年労働			
65歳現役社会は実現できるか? (シンポジウム)			
(パネリスト:堀田 力, 志太 勤, 米倉誠一郎 コーディネーター:清家 篤)	エルダー	26-1	04.1
特集 高齢者雇用と年齢差別	日本労働研究雑誌	521	03.12
中途採用時の年齢制限緩和策について (北浦正行) 諸外国における年齢差別への取組み (櫻庭 (中村) 涼子)			
高齢者雇用の成立条件と雇用機会の創出 (戎野淑子) 年齢差別禁止法が米国労働市場に与えた影響 (川口大司)			
* 欧州における高齢者雇用対策と日本	労働政策研究・研修機構	A4.155	04.8
18. 障害者労働			
ともに生きる	都村敦子	週刊社会保障	2267 04.1.19
* 「学習障害」を主訴とする者の就労支援の課題に関する研究 (その2)			
	高齢・障害者雇用支援機構	A4.164	04.3
* 高次脳機能障害を有する者の就業のための家族支援のあり方に関する研究			
	高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター	A4.101	04.3
* 高次脳機能障害の就労支援	高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター	A4.63	04.3
* 精神障害者等を中心とする職業リハビリテーション技法に関する総合的研究 (活用編)			
	高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター	A4.355	04.3
* 精神障害者等を中心とする職業リハビリテーション技法に関する総合的研究 (最終報告書)			
	高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター	A4.302	04.3
19. 外国人労働			
韓国における外国人労働者政策の現状と対策	張 炳元	社会事業研究所年報 (日本社会事業大)	38 02.12
ドイツの介護・医療現場における外国人労働者の現状 (1)	多々良紀夫, 塚田典子	月刊福祉	87-2 04.2
* 外国人労働者の雇用管理のあり方に関する研究会報告書	厚生労働省職業安定局	A4.32	04
* 外国人労働者の受入れに関する世論調査	内閣府大臣官房政府広報室	A4.156	04
* 外国人の力を企業で活かすために	愛知県経営者協会	A4.60	04.8
* 外国人労働者問題の現状把握と今後の対応に関する研究	労働政策研究・研修機構	A4.158	04.9
21. 労災, 職業病, 健康問題			
特集 はつり労働者のじん肺等健康障害	安全センター情報	305	04.1/2
斫り労働者のじん肺等健康障害-大阪, 沖縄・・・(片岡明彦)	はつり労働者の健康調査 (建設じん肺研究会)		
特集 三池炭じん爆発40周年	安全センター情報	305	04.1/2
新たな転機を迎えているじん肺問題, そして残った問題 (元 應浩) 在宅じん肺患者の健康実態と改善方案 (周 永洙) 中国の小零細炭鉱における労働災害の防止に関する研究 (サンシュンハン)			
過重労働対策の目指すゴールは働く人が自律管理の労働時間	森 晃爾	労働安全衛生広報	834 04.1.1
新入社員の自覚疲労に関する研究 (第1報)	熊澤光正	労働科学	79-5 03.9
特集 産業安全・保健対策の費用効果 1	労働の科学	59-1	04.1
安全衛生対策の費用対効果 (浜 民夫)			
特集 産業安全・保健対策の費用効果 2	労働の科学	59-1	04.1
産業保健活動の費用効果 (武藤孝司)			

特集 産業安全・保健対策の費用効果 3	労働の科学	59-1	04.1
職場メンタルヘルス制度の経済評価をめぐる問題（今井保次, 根本忠一）			
特集 産業安全・保健対策の費用効果 4	労働の科学	59-1	04.1
メンタルヘルスケアの費用対効果（松本桂樹, 岸本 麗）			
特集 産業安全・保健対策の費用効果 5	労働の科学	59-1	04.1
自殺の社会的費用と自殺防止対策の経済効果（金子能宏, 篠崎武久）			
* 心の危機管理ハンドブック			
山崎友丈, 清水隆司, 佐藤泰三監修	メインメンタルヘルス研究所	ぎょうせい	B5.142 04.4
* ココロを癒せば会社は伸びる	川西由美子	ダイヤモンド社	B6.208 04.5

23. 生活問題

日本の勤労者 (5) (シンポジウム)	牧野富夫, 清山 玲, 金澤誠一, 小越洋之助	司会: 羽田野修一	経済	102	04.3
04春闘「生活と労働にかかわる要求アンケート」の集計結果	国公労連調査部	国公労調査時報		495	04.3
2003年度組合員生活実態調査報告書	自動車総連労働政策局	調査時報 (自動車総連)		52	03.12
2004総合生活改善闘争 図表で見る電機労働者の生活白書	電機連合	調査時報 (電機連合)		342	03.12
特集 育児と仕事 共働き世帯の現実		ビジネス・レーバー・トレンド		346	04.1
企業の育児支援 (座談会) (武石恵美子, 矢田稚子, 木村邦明, 青木章之介) 仕事と生活の調和に向けて (前田信彦) 中小企業の育児・就業継続支援策 (上林千恵子) 共働きと育児の調和を求めて (今田幸子)					
* 仕事と家庭の両立支援状況調査報告書		京都府府民労働部労政課		A4.72	04.10
* 貧困と闘う人びと	寺久保光良	あけび書房		B6.219	04.9

Ⅲ 労働運動

30. 総記

労働者としての権利理解は重要か?	佐藤博樹	勤労者福祉		75	04.1
いま重視される労働教育	戸塚秀夫	月刊労働組合		463	04.1
特集 組合財政における課題と将来像		労働調査		415	03.11/12
JAMの財政状況と今後の取り組み課題 (大野弘二) 第14回「労働組合費調査」にみる組合財政のあり方について (志野貴太男) 組合財政と組合費を取り巻く問題状況と今後の取り組み課題 (池田晴夫)					
行政は国民の幸福追求のための道具を奪うばかりでなく, 社労士の人権をも不当に制限している (インタビュー)					
河野順一	インタビュアー: 薩川隆一	労働レーダー		27-12	03.12
* 経済情勢報告 2004~2005年度	連合総合生活開発研究所編	第一書林		B5.200	04.10

31. 労働組合・運動論

労働金庫経営のあり方と労働組合運動	柴田武男	金融労働調査時報		640	03.11
変化する労働者・国民生活と労働運動の課題	浜岡政好	月刊全労連		85	04.2
労働者の団結と闘う力に確信を (インタビュー)	宮里邦雄	月刊労働組合		463	04.1
非正規職員等の組織化をこう進めた	蓑輪明子	国公労調査時報		494	04.2
労働組合運動とジェンダー	小谷 幸	ジェンダー研究		6	03.12
労働組合の再建と経営委員会	平澤克彦	商学集志 (日本大)		73-1	03.6
主張だけではなく, 現場の声を反映した制度提案を	鹿野和彦	人材教育		182	04.2
イギリス: ネオ・リベラルの攻撃から立ち直るか? (1)					
ジェレミー・ワデントン訳: 『生活経済政策』編集部		生活経済政策		500	04.1
特集 職場無法地帯と組織化と		ひろばユニオン		503	04.1
トラブル多発 労組はどこに (座談会) (島岡高志, 砂川 剛, 広田道夫) 連合本部職員 組織拡大の二年間 (座談会) (伊藤彰久, 鈴木人司, 丸田 満)					
「新しい労働運動」への大胆な提起	木下武男	労働情報		638/639	04.1/15
役割分担の見直しを進め, 地方の中小を中心に大胆な組織拡大を! (インタビュー)					
笹森 清	インタビュアー: 小井戸有治	労働レーダー		28-1	04.1
* おかしいことが, おかしいと言える力		富士社会教育センター		A5.245	04.4

32. ナショナルセンター				
全労連運動の前進へ何をなすべきか（座談会）				
（三木陵一，福本一博，梯 俊明，西川活夫，小田川義和，坂内三夫 司会：寺間誠治） 月刊全労連 84 04.1				
34. 単産，単組				
全国信用金庫同友会「平成15年版－労使交渉に臨む基本的考え方」	全信労	全信労資料	219-1	03.4.15
仕事への意欲と不満が交錯	米田勇逸	全通調査時報	76	03.12
36. 賃金闘争（含 生活改善闘争）				
2004春季生活闘争賃金資料	フード連合	調査時報（フード連合）	3	03.12
生協労連2004年春闘方針	全国生協労働組合連合会	季刊生協労連	116	04.1
2004年春季生活闘争に向けた基礎データ集	JAM本部労働政策局	月刊JAM	51	03.11
JAM労働白書	JAM	月刊JAM	52	03.12
特集 2004春闘の情勢と課題		月刊労働組合	462	04.1
中小・地場共闘は全労働者の課題（三木 茂）生活できる賃金と均等待遇保障へ（中野麻美）地域運動で賃金の社会的規制を（山本 功）日本の賃金は世界トップレベルか？（浅井茂利）雇用安定，消費拡大で不況克服を（立松 潔）				
困難を突破して前進する首都圏組合の不払い対応	海野和夫	建設労働のひろば	49	04.1
特集 新しい春闘と新しい賃金論		国際経済労働研究	937	04.2
人事改革の動向と労使関係の課題（石田光男）デフレ下の春闘に向けた新・賃金論（孫田良平）				
退職手当法改悪の経過と論点・たたかいかについて	岸田重信	国公労調査時報	494	04.2
2004年春闘方針案	自交総連	自交労働者月報	327	04.1
○四年春闘情勢とわれわれの課題	福原 武	社会主義	495	04.1
賃下げ主張の「経労委報告」と連合の方針	松永裕方	社会主義	496	04.2
2004年 春季労使交渉方針 21単産の福利厚生充実目標		旬刊福利厚生	1827	04.2.18
連合・二〇〇四年春季生活闘争方針について（講苑）	須賀恭孝	中央労働時報	1021	04.1
04春闘における産別の取り組み		労使の焦点	251	04.2
特集 04春闘を闘うための日本経済分析		労働運動	475	04.1
日本経済の現段階をどうみるか（大木一訓）リストラは日本経済をどこへ導く（木地孝之）グローバル化と日本経済の行方（徳重昌志）地域春闘の新たな展開への挑戦（原 富悟）今こそ国民春闘の旗を高く掲げて（坂内三夫）				
特集 2004年春闘勝利へ 職場と地域から力を合わせて 暮らしに笑顔を職場に見通しを 労農のなかま			486	04.1
農協・関連労組の賃金闘争の課題（老田弘道）国民の不安を解消しない04年「年金改革」（唐鎌直義）2004年春闘をめぐる情勢と課題（五十嵐仁）				
37. 労働時間闘争				
新通達活用し野放しの長時間労働規制を	大概 操	労働運動	476	04.2
38. 合理化・雇用対策				
* Q&A 自治体アウトソーシング	自治体アウトソーシング研究会編著	自治体研究社	A5.164	04.8
* 産業の危機回避と雇用の確保に向けて		自動車総連	A4.76	04.9
39. 権利闘争				
国立・公的医療機関への攻撃と労働組合の役割（講演）大山正夫		医療労働	456	03.10/11
特集 「国家的リストラ」推進の本質を顕した独立行政法人化		医療労働	456	03.10/11
地方自治の本旨を歪め，自治体の分社化・リストラ促進の地方独立行政法人制度（今井文夫）「賃金職員の雇用確保」は，法人化後の病院運営の「試金石」（保木井秀雄）				
私たちの権利＝もう泣き寝入りはしない（1）	森 哲二	科学的社会主義	69	04.1
公務員労働者の権利闘争	宮垣 忠	季刊航空ふぉーらむ	99	03.12
迫る「川崎工場閉鎖」にいすゞ分会は全力で対峙！	市川力政	季刊ひとびと	24	04.冬
12・22最高裁判決報告集会	宮里邦雄，佐田トシ子	国労文化	476	04.1
最高裁判決と今後の国鉄闘争	川副詔三	地域と労働運動	39	04.1

40. 政策制度闘争				
* 産業空洞化に立ち向かう私たちの提言論集	全日本金属情報機器労働組合金属労働研究所	A4.69	04.8	
* 損保労連政策・提言集 2005	損害保険労働組合連合会	A4.85	04.9	
42. 労働者福祉運動				
協同労働の協同組合法早期制定をめざす12. 1市民集会	笹森 清, 梅村敏幸, 桂田静枝, 神田光久, 佐藤洋作, 広瀬早美, I. バルベリーニ, マルセロ・カバレロ	協同の発見	137	03.12
市民による教育・子育て事業～労協～自治体・公務労働の協働形成		その課題と可能性		
	平塚真樹	協同の発見	137	03.12
「協働（パートナーシップ）条例」をめぐる	山崎克明	月刊自治研	532	04.1
会社化の流れや新協同組合の試練	柏井宏之	社会運動	286	04.1
初期生活クラブ運動における「地域」「社会運動」「政治」	道場親信	社会運動	286	04.1
労組自主福祉活動の今をみる（14）		旬刊福利厚生	1824	04.1.18
生協経営の未来を託す	荻原多加資, 嶋田裕之, 竹生正人, 梶浦孝弘	生協運営資料	215	04.1
成熟化しつつある個配事業の損益課題と事業連帯による共同化課題	佐保 潔	生協運営資料	215	04.1
43. 労働組合と政治				
ブレア政権下のイギリスにおける労働組合の組織化戦略	松尾孝一	青山経済論集	55-3	03.12
総選挙後の新たな政治状況と労働運動の課題	渡辺 治	月刊全労連	84	04.1
政治との関係は、間接的なものになってきており、組合員自身もまた一般の社会人とあまり変わらないものになっている	佐々木毅	連合	16-10	04.1
労働組合は、こういう日本をつくりたいと説得できる政策理念をもたなくてははいけない				
	本 晃和	連合	16-10	04.1
一致点で年金改悪阻止の大運動を	土屋五郎	労働運動	476	04.2
44. 労働組合と社会問題, 社会運動				
* 21世紀型生協論	中村陽一, 21世紀コープ研究センター編著	日本評論社	B6.311	04.6

IV 経営労務

50. 総記				
少子化時代の企業の在り方を考えるシンポジウム				
小林陽太郎, 諏訪康雄, 大坂葉子, 蟹瀬誠一, 上手康弘, 白石真澄	Women & Work	146	03.Winter	
Technology transfer and dynamic labor qualification under different conditions of regional development (2)	arl-Heinz Schmidt	大分大学経済論集	55-4	03.11
特集 中小企業の経営と労働 3		大原社会問題研究所雑誌	543	04.2
中小企業の若年者就業状態と労働組合等の取り組み（上）（相田利雄）市民参加型の産業振興の試み（小谷絃司）				
大学と企業の望ましい関係	内永ゆか子, 清家 篤, 山本貴史, 岩田一政, 平野次郎	にちぎんクォーター	72	03.Winter
企業倫理と人権（講演）	出見世信之	部落解放	528	04.1月増刊号
* 中小企業経営労働問題調査報告書	アイ・コンサルティング協同組合		A4.213	04.3
* 多様な働き方に関する企業の意識調査		関西経営者協会	B5.46	04.4
* コーポレート・ガバナンスと従業員	稲上毅, 森淳二郎編	東洋経済新報社	A5.280	04.6
* 日本生産性運動の原点と展開				
チャールズ・ウェザーズ, 海老塚明編著	社会経済生産性本部生産性労働情報センター		A5.264	04.7
51. 人事・労務管理				
大分県内企業における人事管理の現状と課題（2）	石井まこと, 阿部 誠	大分大学経済論集	55-4	03.11
キャリア志向と業績・エンパワーメントの分析	原口恭彦	関東学園大学経済学紀要	31-1	03.12
中小・中堅製造業の経営戦略と人的資源（13）	川喜多喬	経営志林（法政大）	40-3	03.10
特集 成果主義の最新動向		月刊人事労務	179	04.1
サイボウズ株の評価・処遇制度（月刊人事労務編集部）成果主義人事制度の導入と運用の実態（産業能率大学）				
成果主義を成功させる評価システムの設計・運用と活用の仕方（1）	森 英一	旬刊労働実務	1416	04.1.11

社会制度, ビジネスシステムが人事戦略に与える影響	須田敏子	人材教育	182	04.2
特集 人事賃金制度 2004年の課題を探る		賃金事情	2446	04.1.520
ポスト成果主義 (小山邦彦) 2つの年金改革 (和泉信俊)				
2003年「職能資格制度」の改定と今後の方向に関する調査	畑井治文	賃金実務	940	04.1.1/15
オムロンの「年齢・勤続による一律昇給や賃金累積を見直し, 能力成果型賃金への加速をめざした」一般職新賃金制度	賃金実務編集部	賃金実務	940	04.1.1/15
職能資格制度を根幹的な人事制度として活用するため, 「職能給と職務給の併用」「新しいコースの創設」を	社会経済生産性本部生産性労働情報センター	賃金実務	940	04.1.1/15
ビデオリサーチの「業績連動型の総額人件費管理を採用し, 職能基準や等級を見直して年功的運用を抑制した」新人事制度	賃金実務編集部	賃金実務	940	04.1.1/15
問題点に応じて「役割基準付加型」「ブロードバンド型」「職群別複線管理型」「資格基準明確化型」への転換を	関西経営者協会	賃金実務	940	04.1.1/15
営業社員のインセンティブ策		労政時報	3614	03.12.19
全社・部門別にみた適正人員・適正人件費の算定方法	林 明文	労政時報	3616	04.1.16
特集 注目企業の人事戦略に迫る (インタビュー)		労政時報	3616	04.1.16
業務分野別採用と社内公募等で, 多様な人材戦略を推進 (野田義明) マネジメント強化と意識改革を進め, 職務, 役割処遇体系の完成を目指す (山崎啓二郎)「自律した人財」の育成に向け, 成果・貢献を促す社内環境を整備 (松島 剛)				
先進事例にみる多面評価制度の設計と運用	労務行政研究所編集部	労政時報	3615	04.1.2
役職定年・任期制の最新実態	労務行政研究所編集部	労政時報	3617	04.1.23
* 「キャリア・コンサルタントの資質確保のあり方検討会」報告書	中央職業能力開発協会		A4.7	04.3
* 構造改革時代における大学教員の人事政策	広島大学高等教育研究開発センター		B5.160	04.3
* 指導レベルのキャリア・コンサルタントに係る調査研究	中央職業能力開発協会		A4.16	04.3
* 小さな職場新入社員の「しつけ」と「研修」	香川 恵著 HRS総合研究所監修	すばる舎	B6.202	04.3
* 賃金決定の手引 第2版	笹島芳雄	日本経済新聞社	B40.207	04.3
* 病院給食業雇用管理ガイドブック		日本メディカル給食協会	A4.155	04.3
* 病院給食業産業雇用高度化推進事業報告書 平成15年度		日本メディカル給食協会	A4.155	04.3
* わが国の大学教員に関する人事政策	広島大学高等教育研究開発センター		B5.74	04.3
* 給与明細	テリイ伊藤監修	スターツ出版	A5.235	04.4
* 現代の人的資源管理	岩内亮一, 梶原豊編著	学文社	A5.208	04.4
* 若年者向けキャリア・コンサルティング研究会報告書		中央職業能力開発協会	A4.25	04.4
* フラット型組織の人事制度	奥林康司, 平野光俊編著	中央経済社	A5.171	04.4
* 知りたい! キャリア・コンサルタント	松崎久子著 安田龍平監修	経林書房	B6.132	04.5
* キャリア・ガイダンスとカウンセリング	ミゲル・ジャヤシンゲ著	小林 勝, 村上良三訳 同友館	A5.248	04.6
* Aクラス人材の育成戦略	関島康雄	日本経団連出版部	B6.261	04.7
* 企業が参画する若年者のキャリア形成支援		労働政策研究・研修機構	A4.159	04.8
* 自治体における人事評価制度改革の現状と課題	笹島芳雄監修	社会経済生産性本部労働情報センター	B5.81	04.8
* 管理監督者のための採用から退職までの法律実務 新改訂版	安西 愈	埼玉県経営者協会	A5.358	04.9
* 先進企業の人事制度改革事例集		労務行政研究所	B5.559	04.9
52. 賃金管理				
日立製作所の賃金制度改革	溝上憲文	賃金事情	2446	04.1.520
日本企業への成果主義賃金制度導入のパターン分類とその問題性	守屋貴司	奈良産業大学産業と経済	18-2	03.6
本音で語る 職務給制度の課題 (人事担当者 匿名座談会)		労政時報	3607	03.10.31
54. 定年制, 退職金, 企業年金				
基金加算部分を成果・貢献度反映のCBプランへ		旬刊福利厚生	1824	04.1.18
「選択と自己責任」に基づく確定拠出年金を導入		旬刊福利厚生	1824	04.1.18

雇用・人事システムの構造改革	伊藤 実	人材教育	182	04.2
55. 福利厚生				
フリンジ・ベネフィット課税の再検討	坂野光俊	金沢星稜大学論集	37-2	03.12
民間企業205社対象 本誌第38回調査 社宅、独身寮の使用料調べ		旬刊福利厚生	1823	04.1.8
社宅・独身寮使用料の改定例		旬刊福利厚生	1827	04.2.18
住宅融資制度の最新実態	労務行政研究所編集部	労政時報	3615	04.1.2
* 戦略的福利厚生 西久保浩二著 社会経済生産性本部生産性労働情報センター編 社会経済生産性本部			A5.346	04.8
56. 教育・訓練				
特集 「女性社員の育成」が企業を新しくする		企業と人材	828	03.12.20
女性活躍推進室のリーダーシップで、男女の完全な機会均等を目指す(北井 弘)「女性かがやき本部」を設置し、多様性を認める風土づくりを促進(瀬戸友子)「機会均等」と「仕事と家庭の両立支援」に関する法制の現状と取り組み課題(山本圭子)				
特集 本当に実力のあるリーダー・管理者を育てる		企業と人材	829	04.1.5.20
変革リーダーを選抜研修で育成する(田島克己)総合的経営管理能力の修得をねらいとして、選抜方式で次世代リーダーを育てる(北井 弘)リーダーシッププログラムで、グローバルな知識ベース競争の中で活躍できる人材を育成(中田正則)今求められているリーダー・管理者とその選抜育成法を考える(川端大二)				
2003年版 民間企業202社対象 本誌第36回調査 持ち家取得支援制度調べ(上)(下)		旬刊福利厚生	1821, 1822	03.12.8, 12.18
中小企業における技術・技能の継承について(上)(下)	三浦 敏	商工金融	53-12, 54-1	03.12, 04.1
* 職業能力開発研究発表講演会予稿集 第12回		職業能力開発総合大学校	A4.156	04.10
58. 安全衛生管理				
* 社員の健康管理と使用者責任	岩出 誠	労働調査会	A5.219	04.6
59. 国際経営労務				
経営の国際化と海外派遣者の賃金管理				
西岡由美	学習院大学大学院経済学研究科・経営学研究科研究論集		12-1	03.4
中国青島・大連における進出企業の労働力と現地調達	桑原武志	経営経済(大阪経済大)	39	03.10
海外日系企業における日本人経営者、管理者の経営と管理に対する意識	飯田謙一	専修商学論集	77	03.7
12社にみる 2003年海外勤務者の処遇実態		賃金実務	939	03.12.15
* 海外・人づくりハンドブック	福永正明編著	海外職業訓練協会	A5.167	04.8

V 労働政策

60. 総記				
構造改革と産業再生・雇用創出	松永宣明	経済政策ジャーナル	1-1/2	03.12
Changes in the employment system and future labor policies				
	Takeshi Inagami	Japan labor review	1-1	04.Winter
新ガイドライン、有事法制と医療動員	平山武久	医療労働	458	04.1
誰が所得再分配政策を支持するのか?	大竹文雄, 富岡 淳	経済分析	171	03.12
特集 これからの日本と出入国管理行政		国際人流	200	04.1
これからの日本と出入国管理行政をめぐって(座談会)(井口 泰, 梶田孝道, 紀陸 孝, 龍井葉二 司会: 上原卷善)日本をめぐると国際的な人の動きと出入国管理行政の対応(法務省入国管理局入国管理企画官室)				
「少子・高齢社会における税制のあり方」について				
雇用社会保障政策からみた税制改革研究会		週刊社会保障	2263	03.12.15
労働・福祉政策の運用と将来	藤田至孝	スタデイ	42-12	03.12
ドイツにおける構造問題と構造改革に向けた動き	別所昌樹	にちぎんクォーターリー	72	03.Winter
* 過労死Q&A 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修		労働調査会編 労働調査会	A5.450	04.3
* 就業形態の多様化と社会労働政策		労働政策研究・研修機構	A4.336	04.9
61. 雇用政策				

最近の海外情勢について（講苑）	伊藤公二	中央労働時報	1020	03.12
社会保障等の雇主負担と労働力需要	小野 旭	東京経大会誌	235	03.10
高齢者の雇用と、公的年金、年齢基準の雇用制度、人的資本投資	清家 篤	三田商学研究（慶応義塾大）	46-3	03.8
欧州の青年雇用（上）	宮前忠夫	労働運動	476	04.2
特集 時の焦点を読む		労働総研クォーターリー	52	03.秋季
労働力政策の新段階（山田 隆）「日本経済団体連合会新ビジョン」を斬る（三好正巳）				
国立大学の法人化と教員任期制	和田 肇	労働法律旬報	1563	03.11.上旬
63. 労働基準政策				
スウェーデンと日本の育児休業制度	牧田幸文	ジェンダー研究	6	03.12
64. 職業教育・訓練政策				
Development of a computer-assisted career guidance system	Harumi Muroyama	Japan labor review	1-1	04.Winter
65. 社会保障、社会福祉				
医療・医療保険と介護保険	池尻成二	法政大学多摩地域社会研究センター研究年報	7	03.11
高齢者の医療と介護－制度・現状・課題	朝日健二	法政大学多摩地域社会研究センター研究年報	7	03.11
診療報酬・介護報酬の老人医療・福祉への影響	木村徳秀	法政大学多摩地域社会研究センター研究年報	7	03.11
公的年金改革の方向性	中村まづる	青山経済論集	55-3	03.12
介護サービスの限度利用と金銭的価値に関する研究	塚原康博	大原社会問題研究所雑誌	542	04.1
特集 社会保険医療制度の国際比較 日、独、仏、蘭、加5カ国の医療保険制度改革の動向		海外社会保障研究	145	03.Winter
ドイツの医療保険制度改革（田中耕太郎）フランスの医療保険制度改革（稲森公嘉）オランダの医療・介護保険制度改革（大森正博）社会保険医療制度の国際比較（収斂と発散）（尾形裕也）カナダの国民医療制度改革（金子能宏）日本の医療保険制度改革（泉田信行）				
年金「改革」厚生労働省案を批判する	塚本鉄男	科学的社会主義	69	04.1
医療・福祉領域における権利擁護制度の検討（1）	高橋涼子	金沢法学	46-1	03.11
社会保障改革とこれからの日本社会	広井良典	関西経協	58-1	04.1
DRG/PPSの意義と課題	安部雅仁	季刊社会保障研究	39-3	03.Winter
特集 社会経済変化への公的年金の対応のあり方		季刊社会保障研究	39-3	03.Winter
年金改革の財政的帰結（小塩隆士、大石亜希子）財政収支から見た短時間労働者の厚生年金保険適用拡大の効果（山本克也）高齢者の所得に占める公的年金のウエイト（府川哲夫）公的年金における未加入期間の分析（阿部 彩）有配偶女性の労働供給と税制・社会保障制度（大石亜希子）				
日本の医療保険改革と「管理された競争」	田近栄治、菊池 潤	季刊社会保障研究	39-3	03.Winter
国際労働力移動の公的年金制度への効果	久下沼仁筈	京都学園大学経済学部論集	13-2	03.12
特集 年金改革を問う		経済	102	04.3
資本主義と年金制度（工藤恒夫）年金改革をどうみるか（河村健吉）2003年金改革めぐる対決（福岡憲三）公的年金改革とその争点（松丸和夫）				
少子化問題に関する一考察（3）（4・完）	大淵 寛	経済学論纂（中央大）	42-5, 44-1/2	02.3, 03.12
定着期のドイツ介護保険と補完性原理	山田 誠	経済学論集（鹿児島大）	58	02.12
年金改革	高山憲之、塩濱敬之	経済研究（一橋大）	55-1	04.1
福祉国家デンマークの今（2）	浅野 仁	月刊福祉	87-2	04.2
保険と年金の動向		厚生指針	50-14	03.11
見直しが必要なスウェーデン公的年金のALM	久保英也	国民経済雑誌（神戸大）	188-6	03.12
年金制度－いま何が問題か	唐鎌直義	国公労調査時報	494	04.2
公的年金はどうなるのか	成清泰道	社会主義	496	04.2
ドイツの「医療保険近代化法」	須田俊孝	社会保険	642	04.1
介護保険から見た長野県のPPK	池田省三	社会保険旬報	2193	03.12.21

日本の医療制度と「構造改革」の方向	日野秀逸	社会保障	392	04.新春
生活保護の補完性と課題	田畑洋一	週刊社会保障	2263	03.12.15
少子高齢社会と医療・介護費問題	石本忠義	週刊社会保障	2266	04.1.12
年金改革法案の問題点	八代尚宏	週刊社会保障	2268	04.1.26
自己決定・自己責任の時代と社会保障	江口隆裕	週刊社会保障	2265	04.1.5
特集 年金改革		週刊社会保障	2265	04.1.5
抜本的改革は1年間検討（インタビュー）（本間正明）年金分割を除き概ね妥当（インタビュー）（堀 勝洋）				
国民が選択する公的年金制度	牛丸 聡	週刊社会保障	2269	04.2.2
特集 先進諸国の少子化の動向と少子化対策に関する比較研究 1	人口問題研究		59-1	03.3
日本の少子化と家族政策（阿藤誠，赤地麻由子）北欧諸国の出生率変化と家族政策（津谷典子）子育て支援政策の国際比較（福田恒孝）ドイツ・オランダ語圏諸国の低出生率と家族政策（原 俊彦）				
特集 世代を超えて	生活協同組合研究		335	03.12
新しい世代間抗争の出現（橋本俊詔）働く意識とジェネレーションギャップ（梶原 豊）				
中国の年金システムをどう改革するか	鍾 非	政経研究	81	03.11
利用者本位の生活保護改革を	吉永 純	賃金と社会保障	1360	03.12.下旬
世界高齢化の中で	坪井俊宣	ねんきん	45-3	04.3
公的年金の基本的考えと年金改革（講演）	堀 勝洋	年金と経済	22-4	03.12
討論 猪熊律子，駒村康平，都村敦子，伏見恵文，木倉敬之	総合進行：酒井英幸	年金と経済	22-4	03.12
年金改革の骨格に関する方向性と論点について（報告）	木倉敬之	年金と経済	22-4	03.12
農業者へのトランスファーについて	森田 明	農業研究	16	03.11
イギリスNHS（医療）と地方自治体（介護）の関係	渡辺 満	広島法学	27-3	04.1
少子化現象と家族政策の有効性	権丈英子	三田商学研究（慶応義塾大）	46-3	03.8
低所得所帯の推計と生活保護制度	駒村康平	三田商学研究（慶応義塾大）	46-3	03.8
社会保障・医療改善の設計図と改革の青写真（下）-1	日野秀逸	民医連医療	377	04.1
* 信頼と安心の年金改革	高山憲之	東洋経済新報社	B6.206	04.5
* 神奈川県的生活保護 平成16年		神奈川県福祉部生活援護課	A4.159	04.8
* 社会保険ポイント解説04/05		社会経済生産性本部	A5.151	04.9
66. 労働法				
組織強制法理の再検討（1）	鈴木芳明	大分大学経済論集	55-4	03.11
従業員代表制の法制化をめぐる論議とその課題	浜村 彰	関西経協	57-12	03.12
臨時・非常勤公務員の実態と法的問題点	野本夏生	国公労調査時報	495	04.3
現代労働契約論の検討	遠藤昇三	島大法学	47-3	03.11
労働（者）基本権侵害「改革」への批判	宮島尚史	社会主義	496	04.2
「ゆうメイト」の雇止めを考える	西谷 敏	全通調査時報	76	03.12
民法等の一部改正と労働者性確認の拡大	高野勇一	中小商工業研究	78	04.1
フランスの労働審判所（Conseil de Prud'hommes）の制度と実情				
	大和田敢太	彦根論叢（滋賀大）	344/345	03.11
労働者代表の選出をめぐる問題（7）	大和田敢太	彦根論叢（滋賀大）	346	03.12
準解雇の法理（2）（3）	三井正信	広島法学	27-2, 27-3	03.11, 04.1
従業員代表立法構想	藤内和公	法学会雑誌（岡山大）	53-1	03.12
労使委員会による労使協定代替決議	藤内和公	法学会雑誌（岡山大）	53-1	03.12
請負契約における危険分配モデル	黒田尚樹	法学政治学論究（慶応義塾大）	59	03.冬季
シルバー人材センターとその就業会員との指揮監督関係の有無	本久洋一	法律時報	76-1	04.1
企業秘密と内部告発（鼎談） 山川隆一，諏訪康雄，島田陽一		労働判例	858	04.1.15
新しい雇用形態と労働法 変わる働き方と深刻化する違法派遣 中野麻美		労働法学研究会報	2315	03.10.10
仕事と家庭を両立しやすい雇用環境整備のために 堀井奈津子		労働法学研究会報	2309	03.9.10
脳・心臓疾患の労災認定基準の問題点と改定の必要性 佐久間大輔		労働法律旬報	1564	03.11.下旬

組合申立による個人利益の救済	道幸哲也	労働法律旬報	1563	03.11.上旬
国立大学法人における過半数代表者選出制度	深谷信夫	労働法律旬報	1563	03.11.上旬
精神的ハラスメント（職場いじめ）と使用者の民事責任	石井保雄	労働法律旬報	1563	03.11.上旬
特集 能勢ダイオキシンの全容と労災訴訟和解の意義		労働法律旬報	1566	03.12.下旬
健康リスクと新たな損害論（池田直樹）行政（国・旧厚生省・労働省、大阪府）の責任（鎌田幸夫）三井造船（メーカー）の責任（小田耕平）調停から労災支援への住民運動の流れ（八木 修）能勢ダイオキシン訴訟を振り返って（座談会）（田島義久、伊藤明子、野村祥子、増田 尚、中島宏治、松尾信子）「能勢ダイオキシン労災訴訟」の概要・法的課題と和解の意義（斎藤浩、中島宏治）ダイオキシン類への曝露と発症との因果関係（小林邦子）				
改正労働基準法実務解説		労働法令通信	6-34	03.12.25日臨時増刊
イギリス公務員に関する解雇理論の確立・展開と雇用契約（3）	清水 敏	早稲田社会科学総合研究	4-2	03.11
* 労働基本権に関する関係法規集		衆議院憲法調査会事務局	A4.124	03.3
* 労働基本権に関する基礎的資料		衆議院憲法調査会事務局	A4.105	03.3
* 労働者の範囲の明確化に関する調査研究報告書		日本労務研究会	A4.161	04.2
* 建設労働者雇用改善法の解説	厚生労働省職業安定局建設・港湾対策室編	労務行政	A5.382	04.3
* 諸外国における集团的労使紛争処理の制度と実態		労働政策研究・研修機構	A4.219	04.8
67. 労働判例				
船舶内の事故と船舶所有者の責任	小畑史子	賃金と社会保障	1359	03.12.上旬
支給日在籍要件	小畑史子	労働基準	56-1	04.1
労働協約による労働条件の不利益変更と公正代表義務（4・完）	道幸哲也	労働判例	857	03.12.15
宿日直勤務の許可と労働基準監督署長の注意義務	梶川敦子	労働判例	858	04.1.1/15
年俸制と時間外労働割増賃金	毛塚勝利	労働判例	858	04.1.1/15
配転命令の根拠と権利濫用の成否	王 能君	労働判例	858	04.1.1/15
譴責処分四回、勤務成績不良を理由の解雇は有効	坂本 成	労働法学研究会報	2307	03.9.1
合併前後でなされた格付け等に関する男女間異別取扱い	中内 哲	労働法律旬報	1563	03.11.上旬
事業所譲渡後の中央経営協議会による経営協定の効力は承継されるのか	春田吉備彦	労働法律旬報	1565	03.12.上旬
第一交通（佐野南海労組）事件仮処分決定について	藤本邦顕	労働法律旬報	1565	03.12.上旬
日々雇用労働者の労働条件変更拒否と雇止めの効力	石田 眞、島田陽一、根本 到	労働法律旬報	1565	03.12.上旬
68. 労働委員会				
審査促進の一つの方策	直井春夫	中央労働時報	1020	03.12
最近の行政訴訟事件の判決・決定の概観	富田信吾	中央労働時報	1021	04.1
Ⅵ 世界労働				
70. 総 記				
特集 諸外国の最新労働事情		労働調査	416	04.1
イギリス公共部門の民営化と労使関係（上林千恵子）年金改革で走ったフランス労働運動の亀裂（長部重康）賃金協約を柱としたコーポラティズムは行き詰まるのか？（竹内治彦）イタリアにおける労働事情；EU統合と労働市場改革（小寺京子）韓国の労働事情（呉 学殊）				
71. アジア				
* 最新・ベトナムの労働事情	木村大樹		A5.166	03
73. ヨーロッパ				
TUCと1944年国民保健サービス構想	伊澤 誠	大原社会問題研究所雑誌	544	04.3
* 諸外国の大学職員 <米国・英国編>	大場淳編	広島大学高等教育研究開発センター	B5.114	04.3
77. オセアニア				
ニュージーランドの労使関係の動向	麻生裕子	連合総研レポートDIO	179	04.1

78. 国際労働運動				
* ILO産業安全保健エンサイクロペディア 第4巻	労働科学研究所監訳	労働調査会	A4.1冊	04.3
79. ILO, 国際機関				
* ILO:労働組合とジェンダー平等	木村愛子監修 日本ILO協会編	塩田正行他訳	日本ILO協会	A5.325 04.3

VII 歴史

80. 総記				
アメリカにおける標準生計費の研究	村上雅俊	統計学	85	03.9
* 老人研30年史	東京都老人総合研究所編	東京都老人総合研究所	A4.241	03.3
* 青春の賀川豊彦	雨宮栄一	新教出版社	B6.324	03.9
* 近現代日本人物史料情報辞典	伊藤 隆, 季武嘉也編	吉川弘文館	A5.455	04.7
* 横山源之助全集 第5巻	横山源之助著 立花雄一編	法政大学出版局	A5.460	04.9
81. 労働史 (日本)				
釜石製鉄所における三鬼隆と生活構造	高木俊之	大原社会問題研究所雑誌	544	04.3
職業婦人による空間の生産	影山穂波	ジェンダー研究	6	03.12
* 幻の天理「御座所」と柳本飛行場	高野真幸編 奈良での朝鮮人強制連行等に関わる資料を発掘する会 (発売:解放出版社)		A5.143	03.4
* 女性と穢れの歴史	成清弘和	塙書房	B6.211	03.9
* 在日・強制連行の神話	鄭 大均	文藝春秋	B40.201	04.6
* 日満婦人社会事業を拓く婦人使節訪隣史	西村真琴編	ゆまに書房	A5.206	04.6
* 名古屋市社会調査報告書 [含:愛知県] 26~27, 37		近現代資料刊行会	A5.3冊	04.9
* 有楽町は燃えていた	村上寛治	労働教育センター	A5.367	96.11
82. 労働史 (外国・国際)				
満洲林業移民と営林実務実習生制度	玉真之介	青森県史研究	8	03.12
インドネシア都市経済史覚書	宮本謙介	経済学研究 (北海道大)	53-3	03.12
On the workshop organization in the Early Lancashire cotton mills	Kazuyuki Mogi	高崎経済大学論集	46-3	03.12
83. 労働・社会政策史 (日本)				
「工場法」制定と綿糸紡績女工の余暇	谷敷正光	駒沢大学経済学論集	35-3	03.12
* 特高警察関係資料集成 第31~34巻	荻野富士夫編・解題	不二出版	A4.4冊	04.6
* 衆議院労働・厚生委員会議録 平成5年版		社会労働研究会	B5.656	93
84. 労働・社会政策史 (外国・国際)				
19世紀末都市サービス労働者の労働市場	清水克洋	商学論纂 (中央大)	45-1/2	03.11
Gender and Class in the British Factory Inspectorate	大森真紀	早稲田社会科学総合研究	4-2	03.11
85. 労働運動史 (日本)				
長谷川如是閑における「英雄」論 (2・完)	田崎嗣人	大阪市立大学法学雑誌	50-2	03.11
マルクス主義と日本労働運動 (20)	川副詔三	季刊ひとびと	24	04.冬
労働運動に燃えた半生 (23)	柴崎秀明	季刊ひとびと	24	04.冬
* 県医労50年の歩み		岩手県医療局労働組合	A4.50	02
* 検証・労働運動半世紀 板垣 保著 板垣保遺稿追悼集編集委員会編	光陽出版社		A5.574	04.10
* 戦後教育労働運動史論	内田宜人	績文堂出版	B6.359	04.6
* 建設産業に働くわたしたちが築いてきたもの	日本建設産業職員労働組合協議会		A4.121	04.8
* 日本医労協三十年の歩み	日本医療労働組合連合会編	桐書房	A5.366	87.8
* 全道労協運動史		全北海道労働組合協議会	B5.1597	89.10
87. 社会主義運動史 (日本)				
河上肇における科学と宗教	杉原四郎	河上肇記念会会報	78	04.1

向坂逸郎 その人と思想 (14) (15)	小島恒久	社会主義	495, 496	04.1.2
二〇世紀日本の社会主義と第一次共産党	加藤哲郎	社会主義	496	04.2
* 真夏の嵐		二八会	21xA4.96	04
* 革命幻想の解体過程	長尾克子	日刊工業新聞社	A5.373	04.4
88. 社会主義運動史 (外国・国際)				
ドイツ社会主義の第三の道	福田敏浩	彦根論叢 (滋賀大)	344/345	03.11
89. 諸社会運動史				
「アリーナ転換」としての住民投票	高木竜輔	大原社会問題研究所雑誌	543	04.2
片山潜, 在米日本人社会主義団と初期コミンテルン	山内昭人	大原社会問題研究所雑誌	544	04.3
特集 初期水平運動の諸相		部落解放史ふくおか	112	03.12
栗須七郎の思想形成 (廣畑研二) 歴史の中の別府のケ浜焼打ち事件 (白石正明)				
日本における住民運動の現段階 (上)	菅井益郎	労働法律旬報 1564, 1566	03.11.下旬, 03.12.下旬	
日本における住民運動の現段階 (下)	菅井益郎	労働法律旬報	1566	03.12.下旬
* 非暴力で平和をもとめる人たち	目良誠二郎・文 石井勉・絵	大月書店	A5.57	03.2
* 詩人画家・竹久夢二展		世田谷文学館	A5.150	04.10
* つくりかえられる徴	黒川みどり	部落解放・人権研究所	A5.230	04.11
* 初期水平運動の分岐点	廣畑研二	東日本部落解放研究所	A5.217-263	04.3
* 近世非領国地域の民衆運動と郡中議定	青木美智男	ゆまに書房	A5.417	04.5
* 写真でたどる第五福竜丸	第五福竜丸平和協会	(発売: 平和のアトリエ)	A4.104	04.6
* 鉄路守れ! 20年の軌跡		在来線を守る全国連絡協議会	A4.962	04.6
* 1968年には何があったのか	唐木田健一	批評社	B6.239	04.7
* 韓国女性人権運動史 韓国女性ホットライン連合編	山下英愛訳	明石書店	B6.653	04.7
* 松田解子白寿の行路	新船海三郎インタビュー	本の泉社	B6.191	04.7
* 「劣化ウラン弾」ってなに?	劣化ウラン廃絶キャンペーン	(発売: タンポポ舎)	B5.44	04.8
* 石川啄木	碓田のぼる	かもがわ出版	B6.255	04.9
* 障害者雇用のパイオニア・渡辺トク伝	桐生清次	ミネルヴァ書房	B6.226	04.9
* 秩父事件	秩父事件研究顕彰協議会編	新日本出版社	B6.237	04.9
* 農民運動を推進したクリスチャン	清水吉二編著	あさを社	A5.155	04.9
* あなたへのタブレット		在来線を守る全国連絡協議会	B5.104	94.7